

プリザーブドフラワー シェリー

日時：6月 21日(日) 10:00~12:30  
27日(土) 13:00~15:30

☆体験随時 3,000円 (全て込み)  
☆ウェディングブーケ レッスン致します。  
☆お祝い・お見舞い・ブーケなどオーダーも承ります。

お問合せ・お申込み：  
片岡 090-7267-4498  
HP <http://p-f-cherie.petit.cc/>

韓国語講座

日時：6月 8日(月) 6月 22日(月)  
初心者クラス 10:00~11:20  
会話クラス 11:40~13:00  
会費：3500円

初心者クラス： 会話クラス：  
全く初めての方を対象とした、 韓国語検定4・3級程度の会話が出来の方を対象としたクラスです。  
易しい会話を習うクラスです。

講師 邊 美仙  
韓国ソウル出身。ソウルにて誠信女子大を卒業後、筑波大学の大学院修士課程を修了卒業  
お問合せ・お申込み 篠崎 080-5543-7489

カタロ通信

<http://www.e-kitazawa.com/>

VOI. 136

2009年 6月号

北澤工務店

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-7  
TEL: 0297-60-1333  
FAX: 0297-60-1311  
e-mail: info@e-kitazawa.com

カタロ

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12  
TEL: 0297-60-1666  
閉館日：水曜日  
e-mail: kataro@e-kitazawa.com

甘味café 空~くう~

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12  
TEL: 0297-63-0730  
定休日：水曜日  
e-mail: kuu@e-kitazawa.com

財団法人性能保証住宅登録機構加盟建設業許可茨城県知事(般-17)第22696号 宅地建物取引業者茨城県知事免許(3)第5344号

~ハワイアンキルトバック作り~

日時：6月22日(月)  
10:00~13:00  
料金：3000円  
(材料費込ケーキセット付)  
定員数：5名

Misa Quilt (ミサキルト)



毎月1回 ミサキルトの講習会を空~くう~で行います  
手芸のお好きな方興味のある方、教室でない空間でキルトを楽しんでみませんか!!

お問合せ 荒井美佐子 0297-60-7207

甘味café 空~くう~で 一日オーナーになってみませんか!

ケーキ・和菓子・飲み物・ランチetc...  
ちょっとした喫茶店を貸しきってのホームパーティのように沢山の皆さまに腕をふるってみては??  
もちろん私達スタッフもお手伝いさせていただきます。  
詳しくは 0297-60-1666 (カタロ)

スタッフ募集!

甘味café 空~くう~で 私達と一緒に働いてみませんか?  
土日中心にお時間のある40歳位までの方

詳しくは 0297-60-1666

空~くう~の新メニューに注目!



食欲をそそります.. ピリ辛どらいかれーセット

あんことチーズの意外なおいしさ あんちーサンド



お待たせしました! 空~くう~のかき氷 ぜんざい いちごみるく 今年も始まります..

販売期間 6月~10月



人気メニュー焼きサンドのツナバージョン..ツナサンドセット

何を感じてもいいんだよ

うれしいものは うれしい いやなものはいや  
すきなものは すきな きらいなものは きらい  
だけど いやだって 思っちゃいけない  
きらいだって 思っちゃいけない  
そう思っているひとがいる

とっても不思議  
感じるのに  
いいも わるいも ないのに

いやだって 感じるにも  
きらいって 感じるにも  
きこつわけが あるんだよ

こころのなかに  
自然にわいてくる感じは  
なんでも ちゃんと感じてあげて  
いっしょにいてあげるんだよ  
そうしなければ  
そのわけも わからないじゃない

詩集 JUN JUN 1994  
~ハルシヨウのうた~  
手塚郁恵



北澤工務店&甘味Cafe空~くう~から

空~くう~..新メニュー登場!!

- NEW! ピリ辛 どらいかれーセット (きまぐれ小鉢・スープ・ミニ甘味・飲物付) 1000円
- NEW! ツナサンドセット (スープ・ミニ甘味・飲物付) 1000円
- NEW! あんちーサンド 500円

☆ 今年もまた 空~くう~のかき氷 始まります!

★6月のミニショップは.. ラタンちばちゃん『籐のバック』  
コットンショップM&Y 『布の小物』 さんです。



## 増築及び耐震リフォーム工事 連載その3!



いよいよ増築部の工事となりました。平屋部分の屋根の上に2階を増築するという事は『雨』が大敵です。まともに全部家の中に入ってきてしまう。。

建て方を予定した5月8日大安日の前日、天気予報は『雨』。さてさてどうしたものか。結論として、この日は安全を見て柱一本だけを建て、吉日の行事としました。翌9日、本格的に建て始めます。しかし!なんとともなんと、朝5時頃から『カミナリ』が鳴り始めました。もう居ても立ってもいられない。やがてぽつぽつと雨が降り出し、7時頃には土砂降りになりました。今年一番の雨だったのではないのでしょうか。こういう時の気持ちと言ったら、もう、ほんと、居ても立ってもいられない。

その後雨は通り過ぎ、空は晴れ渡り、無事に建て方が完了したのでした。



増築部建て方



リフォーム前の外観



この建て方の見せ所は、2間半の間口を支える梁と、変形勾配の屋根です。前者は4寸の角材を3本抱き合わせにして施工。変形勾配は登り梁でダイナミックに施工しました。

一週間もすると外観が出来上がりました。予想以上の『カッコいい外観!! (自画自賛) です。』N様ご家族も毎日のように外から眺め、『いやーカッコ良くなりましたね!』と喜んでくださっています。

外回りの工事が終わると、20年間雨風をしのいでくれた平屋部分の屋根を解体しました。10帖の寝室となるこの部屋。予想以上に広くなったと、N様ご家族に大変喜んでいただきました。これから内部の造作が始まります。

## ~おすすめ商品 今月の.com ドットコム ~



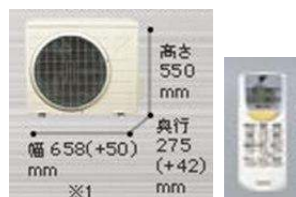
他メーカー・容量等  
他にも少々ございます。  
お問合せ下さい。

ダイキン  
商品番号 S2 2JTNS-W  
ホワイト



三菱電機  
商品番号 MSZ-SV289  
ホワイト

北澤工務店  
が、数ある商品の中から  
選りすぐったものを、どこよりも  
安い.com 価格でご提供させていただきます。



6畳程度用  
定価オープン価格を  
**39,999円(税込)**  
標準工事費別途  
**24,000円(税込)**



10畳程度用  
定価オープン価格を  
**69,999円(税込)**  
標準工事費別途  
**24,000円(税込)**

今日は5月7日木曜日の午前3時。ゴールデンウィーク明けの今朝のデニーズはぼくひとり。とても静かでいい感じですが。先月はこのひとりごとの文章が浮かんでこなくて浮かんでこなくて仕方がなかったのですが、逆に今朝は、なんだか書きたくて書きたくて仕方がない。寝てられない。なにを書きたいのだからまだわからないのですが、とにかく何かを書きたい自分がある。

ここ数ヶ月の『おさむのひとりごと』、ちょっと字が小さすぎますよね。。。今月号からはもっとまとまりのある文章にして、おっきな字でお届けできるようにがんばってみます。

《ニュータウンって》

今回は、主にリフォーム工事のご縁をいただいているお客様の傾向を書いてみたいと思います。

リフォーム工事のお客様は、圧倒的に『団塊の世代』の皆さまです。20年から30年前に、縁あって龍ヶ崎近隣に引っ越されてきた皆さまです。その多くは『分譲』であり、当時は相当な『倍率』で当選されての引越しです。

当時子供たちは小学生前後。分譲地全体が同じような世代です。新しい『街(まち)』は、当時の世相を背景に活気に溢れていました。3000人を乗せた通勤列車は、2時間の通勤時間も当然のごとく消化していったのです。

時は流れ、子供たちはそれぞれの人生を歩み始めます。昔からよくよく感じていたことではあるけれど、この地は駅から遠く、土地も二世帯で住むには少々狭い。駐車場の問題もある。若いうちはもっと便利のいいところで。。となつて、ご夫婦だけの暮らしになったのが数年前から。街全体から若者が減っていきました。

《共通の悩み・・・》

ここで困ったことがあります。いったい子供たちは、もどってくるのだろうか。もどってこないのだろうか。この地に引っ越してきて早25年。建物もそれなりに傷んできました。

選択肢は何通りかあるように思います。①子供たちと一緒に同居できるように建て替え又は大規模リフォームをする。②『スプーンの冷めない距離』に子供たち用の土地を購入して引っ越してきてもらう。③子供たちの住む近くに自分たちが引っ越す。④子供たちのことは考えず、自分の暮らし優先で建て替え又はリフォームをする。⑤自分たちの第二の人生のステージを探し、マンション或いは新しい土地に引っ越す。

⑥考えても仕方がないさ。なるようになるんだから・・・

①・②は、伝統的な家族のカタチといえるでしょう。嫁姑の問題や通勤の問題、孫に当る子供の学校の問題等々が出てくる場合がありますが、その問題を乗り越えていくからこそ、『家族の絆』が深まっていくのでしょうか。連載させていたいただいたN様の大規模リフォーム工事は、まさにこの選択でした。

③は、ご年配になってからの選択肢として多く見られます。特に、娘さんご夫婦の近くに引っ越すケースを見るが多くなりました。『スプーンの冷めない距離』の逆バージョンともいえます。カタログの近くに小さな平屋建てのお家を建てさせていただいたS様は、適度な距離でお孫さんに囲まれ、とっても幸せそうです。

④は、最も現実的な選択といえるでしょう。子供たちのこ

とはわからん。待っていてもラチが明かない。引っ越すっていったって、新たに人間関係を構築するなんて大変だ。先行きはわからないけれど、これまでがんばってきたご褒美として、まずは現状を快適にしたいという選択です。

⑤は、セカンドハウスを持つ方法です。OB施主のN様は、河内町に小さな二人暮らしのセカンドハウスを建てられ、週の半分はその地で農業を楽しんでいらっしゃいます。老後を考えられて、カギ一つで気楽な駅前のマンションに引っ越される方も多いとか。

⑥は、実は一番多いかもしれませんね。建物的に言えば、現状を維持するための修繕修繕がメインとなります。ジタバタしたって仕方がない、今を精いっぱい楽しむ、という感じでしょうか。

《家族の絆・・・》

こうして見てくると、『家族』ってなんなのかなあ、という課題にぶつかってきます。また理屈っぽい話しになってしまうかもしれませんが、ぼくの特論を以下に書いてみたいと思います。

実はたぶん、若者も迷っているんですね。親父やお袋のことは気になる。心配だ。でも『個人の人生』が強調される時代です。まるっきりの同居暮らしは、親世帯・子世帯双方共に『自由が奪われるから嫌だ』という傾向が強い。

ぼくもそうです。兄貴夫婦が両親と同居してくれているのですが、ぼくの性格からして同居は難しい。。。でも、いろいろなお客様を接しているうちにわかってきていることがあるんです。それは、同居をしているお嫁さんの人間的な成熟、そこに育まれる子供たちのおだやかな情緒。

何時に寝ようが起きようが、散らかっていようがいまいが、何の制約もない核家族と、常に気を遣いながら、問題障害とぶつかり合いながら親と共に暮らしで学んでいく同居家族では、時間軸に比例して違いが出てくる体験が実に多いのです。

だからぼくが感じている現代的な『家族のあり方』は、建築的・距離的に、『スプーンの冷めない距離』に在るべきだなあ、と感じています。都内の一流会社かもしれない、外資系で世界に羽ばたくのかもしれない。でも、その陰に施設で寂しくなっているお父さん・お母さんがいいのだろうか。その姿を子供たちはどう受け止めるのだろうか。

仕事も大切、子供の学校も大切。だけど、それが『自由』という旗印の下に家族が個々バラバラでいいなんて、ないと思う。昨今の世相の混沌はそれを象徴していると思う。自殺者が毎日100人もいるんです。毎日信じられない事件が起きているんです。どんな仕事やっただって学校に行っただって悩み苦しみはある。問題障害はある。それよりも、連続と続く命の絆『家族』こそ、もっと強調されるべきと思うのです。

家づくりの仕事って、すてきです。いつもいつもその『家族のドラマ』を見せていただいています。それは時にメロドラマであり、時に大河ドラマであるかのようです。『家族発のいい人生』やっていきたいですね。

ここまで書いていま午前4時半過ぎ。夜もすっかり明けました。やはり乗っている時は違います。一時間半で書きあげました(笑) 今月もがんばっていきましょう!